

# おおふなと 社協だより

 ふれあいネットワーク



2018年4月号

【特集】平成30年度事業計画・予算……	2～3
第51回鯉のぼり子どものつどい……	4
サロン活動助成事業……	4
平成30年度新規採用職員紹介……	5
大船渡市社協イメージキャラクター……	5
お知らせ……	6～7
輝き人……	8



## 今月の表紙

むらかみ たけし かおり  
村上 文さん・香さん

まお こうせい けんゆう  
麻桜ちゃん 煌成くん 兼悠くん  
(10歳) (6歳) (6歳)



# 「誰もがお互いに支えあい、 安心して、健やかに暮らせる地域社会」の 構築を目指して

## 平成30年度事業計画・予算

家族構成の変化、介護が必要な世帯や認知症高齢者の増加などに伴い、日常生活における課題を当人や家庭だけで解決することが困難なケースが増えています。また、解決方法の一つである公的サービスも十分な量を確保することが困難な状況となっており、地域住民の関わり方も、見守りや声掛けなどから、自宅で生活を続けるように、本人ができないことには手を差し伸べる直接的な支援へ変化しています。

このような状況の中、それぞれの地域で可能な限り課題解決ができる地域社会の構築を目指し、市内各地区では、助け合い協議会の設立や運営、見守り活動やサロンの開設などにより、これからの地域のあり方について、より良い方向性を見出しつつあります。

こうした社会背景を踏まえた大

船渡市社会福祉協議会の平成30年度事業計画と予算案は、3月26日(月)に開催した評議員会で、原案どおり認められました。

### 〔基本方針〕

○関係機関と情報共有を図りながら、住民主体の福祉活動を支援していきます。

○住民の意見が反映された実効性のある地域福祉活動計画を作り、福祉課題の解決を目指します。

○各種事業の見直しや財政基盤の強化など、組織運営体制の整備に取り組みます。

### 〔重点取組〕

1 支えあいまちづくりの推進(継続)

何らかの支援を必要とする人や、必要な支援に結びついていない人を深刻な状況になる前に発見し、見守りあえる地域づくりを進めます。

①地域助け合い協議会や行政、関係

機関・各種団体等との協働・連携  
②サロンの開催、地域等で独自サロンを開催している団体への支援  
③ひとり暮らし高齢者等の安否確認による、見守り支援の強化  
④被災者の生活ニーズに合わせた各種情報発信、訪問活動の継続実施

### 2 鈴木京子さんまごころ事業の実施(継続)

被災地の福祉事業に充てて欲しいという鈴木京子さんの思いを大切にし、高齢社会を迎えても元気で安心して生活できる地域づくりを進めます。

①各地区の助け合い協議会活動への支援

②低所得世帯の高齢者の日常生活支援

③市内の福祉施設等で働きながら国家資格を取得した方への助成(福祉人材育成支援)

### 3 生活困窮者自立支援事業・生活困窮者等就労準備支援事業の実施(継続)

日常生活におけるさまざまな課題を抱えている人の相談に応じ、支援計画を作成して生活の立て直しを支援します。

また、就労が困難な方を対象として生活改善、就労準備等を内容とした研修プログラムを作成し、相談者の歩調に合わせた支援を図ります。

①相談窓口の設置、専任職員の配置  
②24時間体制での相談対応  
③市内企業と連携した就業訓練

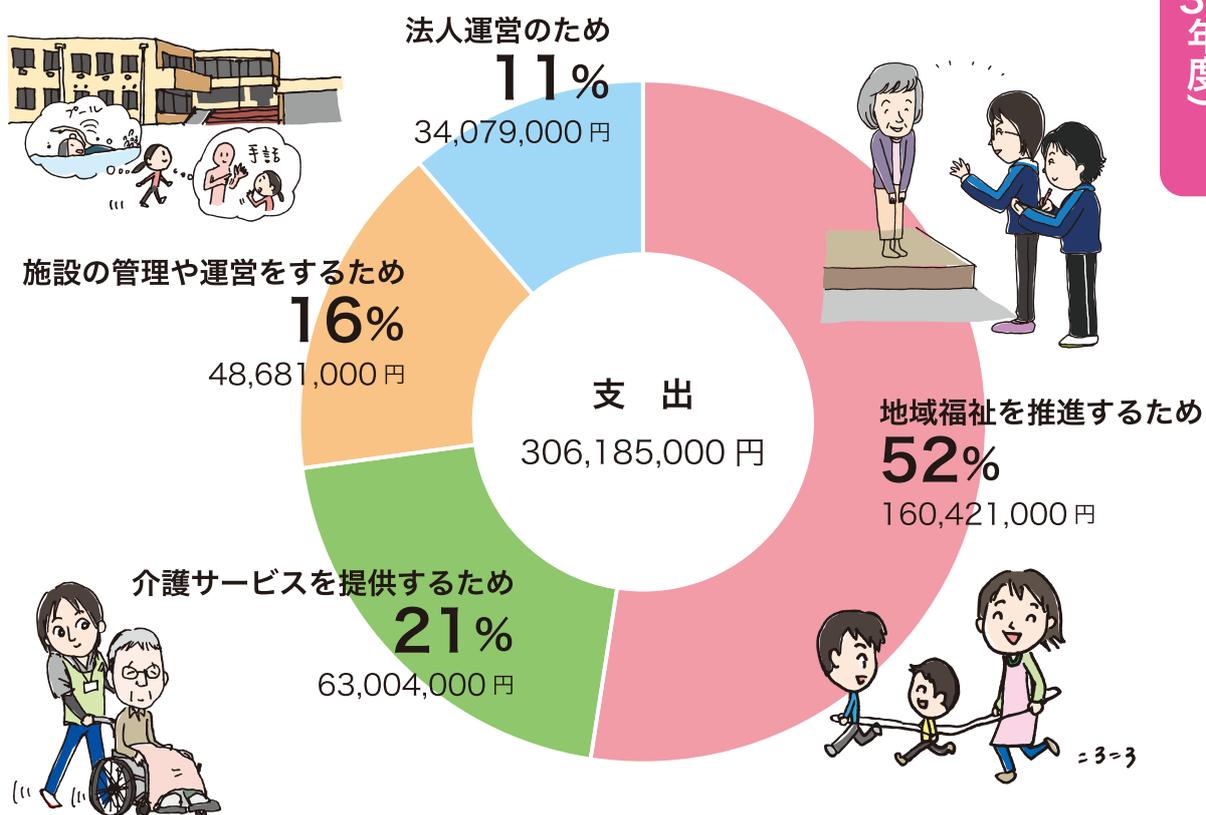
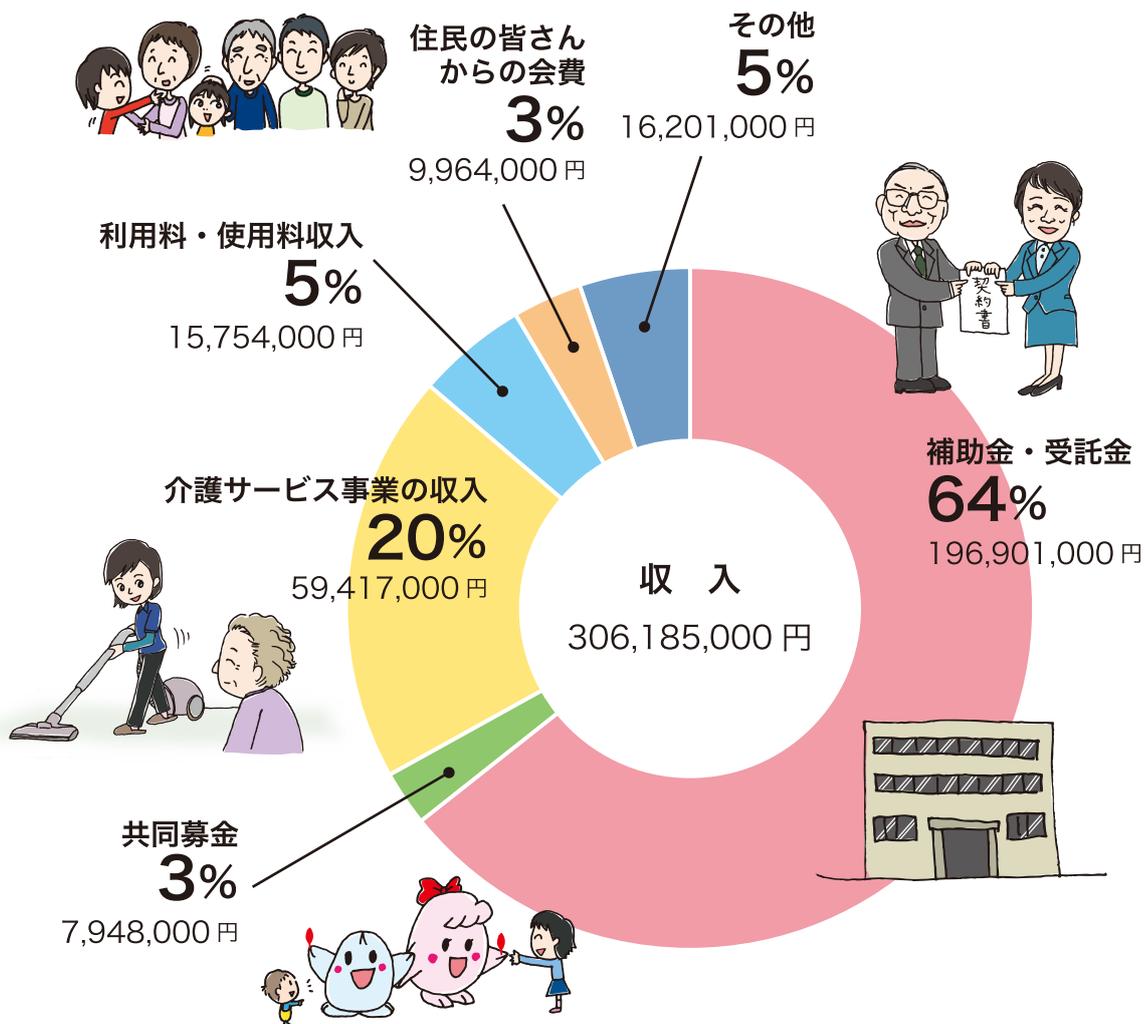
### 4 子育て支援・人口減少対策(出会い支援)事業の推進(継続)

子育ての孤立感や不安感をなくし、安心して子育てできる環境づくりを進めるほか、独身男女を対象としたイベントを開催することで出会いの場をつくります。

### 5 第二次地域福祉活動計画の策定(新規)

公民館や助け合い協議会、ボランティア団体等と一体になり、住民主体の福祉のまちづくりをすすめるための活動計画を作成します。

予算の使いみち (平成30年度)



## 第51回鯉のぼり子どもものつどい 子どもたちの健やかな成長を願って



手作りおもちゃで楽しむ子どもたち

5月5日の恒例行事となつている「鯉のぼり子どもものつどい」が今年も開催されます。このイベントは親子で楽しめる遊びや昔ながらの遊びを通して、親子や地域住民との絆を深め、子どもたちがのびのびと成長してくれることを願って開催されるもので、今年で51回目の開催となります。

当日は幼児から小学生まで、友だちや家族と一緒に楽しめる

体験型のコーナーや景品をゲットできるゲームなど、多数の企画を用意しています。

はじける笑顔と笑い声、子どもの日は鯉のぼり子どもものつどいへどうぞ！

○日時 5月5日（祝）10時～

○会場 岩手県立福祉の里センター交流広場（雨天の場合は福祉の里センター内）

○内容 手づくり鯉のぼり、ぺったん手形、バルーンアート、小麦粉ねんど、伝承遊び、カンカンキャッチャー、子育て支援団体紹介、方言かるた大会、タカラはダレのテに、紙ヒコキ大会、こいのぼりコンテストなど

### 《作品募集》

こいのぼりコンテストでは、当日会場で作成した作品だけではなく、事前に作成した作品も審査対象となります。上位入賞者には賞品も準備しておりますので、ぜひご参加ください。なお、材質、大きさは問いません。

## サロン活動助成事業 大船渡支えあい地域サロン活動助成



平成29年度助成団体活動の様子

今後、人口減少と少子高齢化がすすむなか、地域共生社会の実現に向けて住民同士が支えあえる環境を整えるため、日常的に交流する機会となるお茶のみサロンの開設が求められています。

誰もが地域でいきいきと暮らしていただけるよう、高齢者や障害者等を対象としたサロン活動を開催、もしくは開催を考えているグループに対し、下記のとおり助成事業を実施します。

### 1 助成対象

①活動期間

平成30年4月1日～平成31年3月31日まで

### 2 対象団体

①他の公的助成を受けていないグループ

②各地域の助け合い協議会より助成・補助を受けていないグループ

③助成金額

上限5万円

④助成対象となる経費

活動資材、消耗品費

会議費、研修費、水道光熱費、サロンの飲食費

③ 応募方法

①募集期間

平成30年4月20日（金）～5月25日（金）

②募集方法

事務局で配布する応募書類に必要事項を記入し、事務局へ提出。（様式はホームページからもダウンロードできます）

事務局で配布する応募書類に必要事項を記入し、事務局へ提出。（様式はホームページからもダウンロードできます）

## 平成30年度 新規採用職員紹介



社会福祉協議会では今年度、生活支援相談員6名、臨時職員1名合計7名の新規職員を採用しました。

生活支援相談員は東日本大震災が発生した平成23年から配置しており、仮設住宅、公営住宅で生活する被災者の困りごとについて相談対応しています。臨時職員はY・Sセンターの受付業務等を担当いたします。



今年度採用した7人の新規採用職員

事務局長 1名

総務課	生活福祉課
総務係 2名	まちづくり係 12名
経理係 2名	生活支援係 47名
	いきいき健康係 6名
	介護福祉係 20名

このほか、理事15名、監事2名、評議員26名、職員89名で「地域に頼られる社協」を目指し、事業を推進していきまので、今年度もよろしくお願いいたします。

※新規採用職員  
○生活支援相談員  
・及川 茜  
・千葉 亜矢  
・三浦 美保  
・永澤 みゆき  
・金野 玲子  
・熊谷 あつ子  
○臨時職員  
・石川 千晶

## 大船渡市社協イメージキャラクター 役職員の思いをのせて、まもなく誕生

社会福祉協議会では、住民の皆さんに本会を知ってもらうため、本会をイメージするオリジナルキャラクターを製作中です。

これは、平成29年11月に、大船渡市内にお住まいの方から「住民にとって、より身近な団体となつて欲しい」と、キャラクターの製作費用をご寄付いただいたことにより、

製作にあたっては、社会福祉協議会内にプロジェクトチームを設



ちょっとだけお披露目します

置き、4か月にわたり調査・研究を重ねてきました。その過程で大事にしたことは、見た目の可愛らしさだけでなく「親しみやすさ」と「頼りになるイメージ」を兼ね備えたものにする。この二つは、本会が抱えている課題であり、目標としている姿でもあります。

こうした思いを形にするため、コンセプト、原画、命名、このすべてにおいて役員と職員とが一体となつて取り組み、約100の案が出されました。その中から4つの案に絞り、さらに、修正を加え、この度、最終的なキャラクターを選定するに至りました。

今後、最終調整を加えた上で皆さんへお披露目し、社協だよりやホームページ等、さまざま場面で活用していきます。

住民の皆様は深く親しまれる社会福祉協議会を目指し、キャラクターとともに活動してまいりますので、今後ともよろしくお願

## 保健師ともみんの健康相談

子どもの発達、健康について保健師といっしょにお話ししませんか。毎月第2水曜日に開催します。(講師都合により日程変更の場合あり) 時間内自由参加で個別相談もできます。

**日時** 5月9日(水) 午前10時00分～正午  
**会場** 大船渡市Y・Sセンター  
**講師** 平野智美さん(保健師)  
**内容** 産後ママのダイエット相談  
**参加費** 無料

### \* 岩手県福祉人材センター情報

## 介護のしごと相談

キャリア支援員が福祉の職場に就職したい方などの相談に応じます。相談を希望する場合は、事前に連絡をお願いします。

### 介護のしごと相談(5月)

開催日	会場	時間
7日(月)	Y・Sセンター	午前 9時～午後4時
10日(木)	ハローワーク	午前10時～正午
14日(月)	Y・Sセンター	午前 9時～午後4時
21日(月)	Y・Sセンター	午前 9時～午後4時
24日(木)	ハローワーク	午前10時～正午
28日(月)	Y・Sセンター	午前 9時～午後4時

### 申込・問い合わせ先

岩手県福祉人材センター・坂本さん  
 電話 080-8201-0200

### \* 寄付受入報告

3月に、次の方からご寄付をいただきました。ありがとうございます。

## 復興支援金

匿名2件  
 古水健吾 様  
 西村文二 様

## 車いす

株式会社ツルハホールディングス様  
 クラシエホールディングス様



「募集」「イベント」「お知らせ」など暮らしに役立つ情報をお届けします。

お知らせ

平成30年5月

申込・大船渡市社会福祉協議会  
 問い合わせ先 電話 0192(27)0001(代表)

### \* 支えあいまちづくり事業情報

## 陽だまりサロン

誰でも参加できるサロンです。ご近所お誘いあわせの上、お近くのサロンへお越しください。

**時間** 午前10時から正午(猪川地区公民館でのサロンは午後1時まで)

**内容** 血圧測定、軽体操、ゲーム、手芸、お茶っこなど

### 陽だまりサロン日程(5月)

開催日	会場
2日(水)	崎浜公民館
9日(水)	鷹生公民館
11日(金)	吉浜地区拠点センター
18日(金)	下中井公民館
25日(金)	綾姫ホール
29日(火)	猪川地区公民館



### \* 子育て関連情報

## 管理栄養士かすみんの栄養相談

子どもの食事に関する悩みを管理栄養士とお話ししませんか。毎月第4木曜日に開催します。(講師都合により日程変更の場合あり) 時間内自由参加で個別相談もできます。

**日時** 5月24日(木) 午前10時00分～正午  
**会場** 大船渡市Y・Sセンター  
**講師** 菅野香澄さん(管理栄養士)  
**内容** 簡単便利なダシのとり方、使い方  
**参加費** 無料

**\*就労準備支援事業情報**

**フリースペース開催**

就労準備支援事業では15～65歳のお仕事をされていない方で、「働く」ことに不安や悩みを抱えている方を対象に、体力づくりの機会をつくっています。興味のある方は事務局までお申込みください。

**日時** 5月10日、17日、24日、31日  
いずれも木曜日  
午後1時30分～3時30分

**会場** 大船渡市Y・Sセンター

**内容** 5月17日、31日(木)スポーツ吹き矢  
5月10日、24日(木)卓球

**持ち物** 上靴

**\*大船渡市Y・Sセンター情報**

**キッズ水泳教室参加者募集**

水遊びの楽しさと、プールを安全に利用するためのマナーを学びましょう。1日のみの参加も可能です。

**日時** 5月13日、6月10日、7月8日  
いずれも日曜日、午前10時00分～正午

**会場** 大船渡市Y・Sセンター

**対象** 5歳児(年長)～7歳児(小学1年生)

**定員** 25名

**参加費** 無料(プール利用料別途)

**申込方法** 前日までに電話または直接来所で申込み。



**\*共同募金情報**

3月に次の方から義援金を預かりました。ありがとうございます。なお、引き続き平成28年熊本地震義援金(平成31年3月31日まで)、平成29年7月5日からの大雨災害義援金(平成30年9月28日まで)を受付しています。

**災害たすけあい義援金**

(平成28年熊本地震義援金)  
匿名1件



**赤い羽根共同募金  
住民支えあい活動助成事業**

被災者のために活動するグループやNPOへの支援金として、活動助成事業を行っています。

**対象団体** 住民たすけあい活動を行う岩手県在住5人以上で構成されているグループ

**助成対象活動** 平成30年度に被災者に対して実施する支援活動(例:生活支援活動、サロン活動、住民交流事業)

**助成対象費用** 消耗品費、印刷費、交通費など(対象外の経費や費目ごとに上限あり)

**助成金額** 1団体につき、1回上限10万円(同じ団体から1年間に2回応募可能)

**助成方法** ①応募書類に必要事項を記入  
②市町村共同募金会へ応募書を提出。

※審査に1ヶ月程度要します。

**今月の表紙**

村上 丈さん  
香さん

麻桜ちゃん(10歳)

煌成くん(6歳)

兼悠くん(6歳)

(大船渡市末崎町在住)

4月に入学した双子の煌成くんと兼悠くん。

煌成くんは「勉強を頑張る!」兼悠くんは「野球をやりたい!」と元気いっぱい目標を話してくれました。



**◆平成29年度「年度賞」発表**

皆さんが投句して、佳作に選ばれた作品の中から年度賞を発表します。

12月号課題「酔う」平田栄夫さんの作品「人生をほろ酔いながら終わりたい」に決まりました。おめでとうございます。

5月号課題 「雑詠」

締め切り

5月2日(水) **必着**。

1人1句。(自信作をひとつ)はがき使用。

投句先

立根町字下欠125-12

「Y・Sセンター」内

大船渡市社会福祉協議会

「ふくし川柳」係

その他

作品によっては、添削する場合があります。投句者の氏名にはフリガナをつけてください。

(評) 笑いにもDNAが関係しているというのは本当かもしれない。親子でもいろんな仕草が似ているのは、まさにDNAなのだろうと思う。

さりげない ジョークのセンスは大・新沼都紀子

《佳作》

歌詞忘れ後は鼻歌苦笑い  
恋猫の鳴き声真似て笑う子  
春めきて鶯が鳴き山笑う  
心から笑える友が生きがいに

越・大・吉・猪  
平・平・千・千  
田・田・葉・葉  
栄・國・元・芳  
夫・子・子・子  
選

「ふくし川柳」

課題「笑う」富谷英雄選

# 輝き人

きのした ゆう た  
木 下 雄 太さん (36歳)



盛町在住。NPO法人おおふなと市民活動センター（CAVOキャボ）理事長。自身が理事長を務めるNPO法人のみならず、一個人として市民活動団体に所属し、活動の幅を広げている。

## ”市民活動“の種を育てたい

### ●市民活動は無量大

大船渡市民のみならず、地域のために何かしたいと思つた時に、どうしたらいいのかわからないのか、何から始めればいいのか、そんな悩みに応えるべく、平成25年9月に大船渡市市民活動支援センターが設立されました。私自身は昨年からはセンター業務に従事していますが、これまで震災からの復興に関わる仕事をしてきて、たくさん熱い思いを持って活動している方々に出会い、市民活動の種をもっと増やしていきたいと感じていました。

### ●市民活動支援センターの役割

センターには、既存団体からの相談が多く、活動するにあつたつての会場や資金の相談が寄せられます。その都度、助成金の情報や記入についてアドバイスをしますが、月に1度は市民向けの「学ぼう会」を開き、ゲス

トティーチャーから刺激をいただきながら、活動の活性化と興味のある方の発掘に努めています。

### ●楽しく生きるための活動

市民活動というところ、誰かのためにボランティアするようないメージが強いですが、もつと楽しく活動していいと思ふんです。趣味のサークルづくりや仲間同士の活動の幅を広げて新たな年代を巻き込みたいとか、生活の楽しみが増えるようなアイデアがあれば、どんどん相談してほしいです。

我々としてもいろんなことにチャレンジしていきたいと考えています。現在は、市民活動にイノベーションを起こそうと意欲的に取り組んでいる市町村を参考に、いいものは素直に吸収し、即座に行動することを心がけ、今年の2月に初めて

「市民活動まつり」を開催しました。自分たちの活動を知ってもらおうと28団体のみならず協力する姿勢は今後の活動の躍進を感じる素晴らしい機会となりました。

### ●NPOの機動性を生かし

平成25年から市民活動を支える側として、情報提供や大船渡市の課題把握に努めてきました。今後は、団体をサポートする中間支援だけでなく、積極的に地域に出向き、「市民活動のまちおおふなと」をみんなで作っていったらと考えています。

大船渡市  
市民活動  
支援センター



見つけて  
Happy

あたたかくなってきて、いろいろなお花が見られるようになってきましたね。さて、今回の社協だよりの中でウグイスが3羽かくれんぼしています。さがしてみてね！※1羽はむずかしいよ！